

ハーモニー



(第15号)

発行：下田市役所企画財政課 編集協力：男女共同参画社会の実現を目指す市民懇話会
電話:22 - 2212 FAX:22 - 3910 メール:kikaku@city.shimoda.shizuoka.jp

子育て支援センターの整備が計画されています！

平成 22 年 4 月に地域の子育て支援機能の充実を図る拠点施設として、現在の下田市民スポーツセンター(サンワーク下田)駐車場に子育て支援センターの開設を計画しています。

子育て支援センター事業内容(予定)

保育室の開放

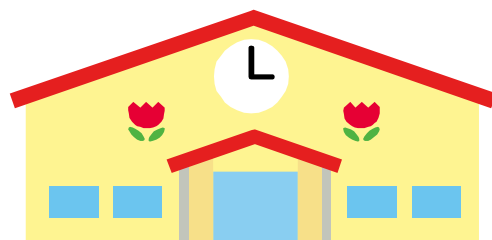
毎週月～金の 9:30～16:00 に保育室を子育て中の親子に開放します。

ミニ行事(読み聞かせ、パネルシアター等)の開催も予定しています。

子育て相談

支援センターに常駐する職員(保育士)が育児に関する悩みなどの相談を受けたり、必要に応じて関係・専門機関との連携を図っていきます。

地域の子育て関連情報の提供
出張型子育て交流事業の実施 など



ちびっ子広場の開催

毎月 1 回、下田市民スポーツセンター体育館等を利用し、現在のひよこサロンのような多くの親子が集うイベントを開催していきます。

子育て・子育て支援に関する講習の開催

毎月 1 回子育てに関する講習会や育児ボランティア養成講座、救急救命講習などを実施していきます。

詳細は決まり次第随時報告していきます！



ハーモニーに関するご意見や感想、掲載内容に関するご要望をお待ちしております。

下田市役所企画財政課 〒415-8501 下田市東本郷 1 丁目 5 番 18 号

電話:22-2212 FAX:22-3910 メール:kikaku@city.shimoda.shizuoka.jp

こんにちは！「西伊豆町子育て支援応援キャラバン“バンビ”」、「松崎町立児童館」見学記

下田市社会福祉協議会では、「他の地域の子育て支援との交流をしましょう」ということで、子育てネットワークの会員の皆さんとご一緒に、今回は西伊豆町の社会福祉協議会主催の「巡回子育て応援キャラバン“バンビ”」と「松崎町立児童館」を訪問してきました。

巡回子育て応援キャラバン「バンビ」

“バンビ”は5月から12月まで月1回各地区の公民館や健康センター、保育園等を会場にして、土曜日の午前中に開催されています。訪問した日は、伊豆海幼稚園内の西伊豆子育て支援センターで行われていました。

昨年より始められ、対象は0歳から小学生までです。園庭では小学校の男の子たちが泥団子を作って楽しそうに遊び、お部屋では、小さい子がボランティアさんも含めた職員とともに、皆で手遊びをしていました。

西伊豆町では、子供の数が減って幼稚園と保育園が1箇所にも同時にもたれていたりしています。しかし山間地に離れて育てていることもあって、日頃親も子も友達や仲間とのふれ合いの機会が少なく一緒に遊んだり子育ての悩みや喜びを語り合いたいです。

ですから、こうしたふれ合いの場を設けることが必要なのです。そこで、4会場を巡回して「できるだけきめの細かい子育て支援を」と頑張っているということでした。



松崎町立児童館

松崎小学校の校庭の脇にある児童館を訪れたときは、もうお昼が近かったので、広いホールには、3～4組の親子が残って遊んでいるだけでした。ここは元図書館ということで、かなり広い遊戯室があります。

お盆と年末年始以外は、午前9時から午後5時まで毎日開かれていて、午後には放課後児童クラブ「まつぼっくりクラブ」も行われており、学校帰りの子供たちも「ただいま！」とやってくるということです。宿題をする別室もあり自主的に勉強もやるそうです。児童館のイベントも何回か予定されていて、親も子も皆楽しみにしています。

私たちが帰る頃には、遊戯室にいた親子もお昼のため、三々五々帰っていききましたが、おもちゃはきれいに片付いていてびっくりしました。

“使ったおもちゃはきちんと片付けて帰りましょう”というお約束をお母さんたちはちゃんと守ってくれています」と職員の方が言っていました。子育て支援は、こうして親も一緒に育っていくことを支援しているのです。



今回の見学で学んだことを下田での子育て支援のあり方に活かしていきたいと思います。下田にも「遊VIVA!」「ひよこサロン」などのイベントがあるので是非参加してみてください！子育て支援センターの開設も楽しみです。

『下田市女性の会』～男女共同参画の実現に向けた私たちの活動～

「下田市女性の会」は、平成5年6月に発足。高齢者支援や福祉ボランティア活動、男女共同参画活動、防災・救急講習などを行い、会員自身の教養の向上を図るとともに、地域福祉の向上を目指して積極的に活動をしています。

平成21年度は重点事業として県の委託を受け「男女共同参画地域実践活動」に取り組んでいます。

地域の福祉施設での交流会

介護老人福祉施設「梓の里(5/29)」、
「みくらの里(7/3)」に出向き、入所者の方たちと一緒に清拭布づくりをしました。

ここ数年訪問を続けているうちに顔見知りもでき、笑顔で迎えられ、元気ももらいました。



男の料理教室

女性の社会参画が進み夫婦間での役割分担が必要になり、また、一人暮らしの心配も高まっています。

こうしたなかで、女性の会では男性を対象とした料理教室を開催しており、今年で9年目を迎えました。

平成21年度は4回の実施予定で、6/18に行われた第1回目では17人の方の参加がありました。

この料理教室に続けて参加している方は随分と腕を上げているようです。

講演会

元婦人会の支部長の土屋カクさん(90歳!!!)を迎え、6/12に講演会を開催しました。

人と人とのつながりの大切さについて、婦人会で賞を受賞した際のエピソードを交え軽快に話していただきました。場内は笑いあり、拍手あり、最後は皆で大合唱と大盛況でした。

偉大な先輩に負けず、頑張らないと皆が力を頂きました。

ふれあいサロン・食事会事業

地域で孤立しがちな高齢者の皆さんに地域の集会施設で地域の人たちと交流してもらう場をつくらうという目的で、「ふれあいサロン・食事会」を下田市社会福祉協議会と開催しています。

この会では、マッサージや体操、お茶を飲みながらの談話など、ゆったりと楽しい時間を過ごしてもらっています。「ひさしぶりに会ったよ」「いろんな話ができたよ」という声を多く聞きました。

昨年度は3回開催しましたが、今年度は4回を予定しています。地域の人、ボランティアなどが行うこうした手作り規模の事業を大切に続けていきたいと思えます。開催日程が決まりましたら、発信していきますので、皆様のご協力を宜しくお願い致します。



このほかにも、遊・VIVA!などの子育て事業へスタッフとして参加したり、駅での男女共同参画街頭キャンペーンを実施したりと私たちにできることを私たちのスピードで実施しています。(女性の会 山下)

男女共同参画海外情報講座のご案内！！

イタリアの「女の生き方」&「男の生き方」

～テノールの歌声とトーク～

イタリアで活躍中のテノール歌手榛葉昌寛さんが本場の歌声でオペラの名曲を届けます。
イタリアの女性や男性の働き方、生活のしかた・考え方など熱いトークでもりあげましょう！

場所・日時

平成21年 9月18日(金) 14:00～15:30
下田市民文化会館 小ホール

- 【演題・講師】 演題：イタリアの「女の生き方」&「男の生き方」
～テノールの歌声とトーク～
講師：榛葉 昌寛（テノール歌手）
田中友美子（ピアノ演奏家）
杉山 恵子（ファシリテーターズ静岡代表）



- 【定員】 130名（申込先着順）
【参加費】 無料
【申込方法】 電話、E-mail
（住所、氏名、電話番号、年齢、託児の有無）
受付開始：8月3日(月)9:00～
【申込先】 静岡県県民部県民生活局男女共同参画室
電話：054-221 2824
E-mail：info@azarea.pref.shizuoka.jp
【託児】 1歳半～未就学児 先着10人
無料です！申し込み時にお問い合わせ下さい。
*6ヶ月～1歳半のお子様についてはご相談下さい。



主催：静岡県県民部県民生活局男女共同参画室
共催：下田市



【榛葉昌寛さんプロフィール】

掛川市出身。イタリアミラノ在住。東京芸術大学声楽科卒業後、ミラノヴェルディ音楽院などを経て'99年イタリアで劇場デビュー。「椿姫」アルフレード役、「愛の妙薬」ネモリーノ役などイタリアでも高い評価を得ている。
SBS ラジオ「朝のとれたてラジオ」や「愉快・痛快・阿藤快」にもたびたびゲストとして登場するなど県内でも活躍中。



QRコード

男女共同参画情報紙「ハーモニー」は、下田市役所ホームページでもご覧いただけます。
アドレス <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/> 下田市役所(Top 市政ガイド 男女共同参画)